

平成 30 年度第 7 回千曲市教育委員会定例会会議録(要約)

1. 日 時

平成 30 年(2018)10 月 31 日(水)午前 8 時 58 分から午前 10 時 57 分

2. 場 所

千曲市役所戸倉庁舎 会議室 2

3. 会議日程

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 提出議案
4. 報告事項
5. その他
6. 閉会

4. 議 題

○議 案

- 議案第 24 号 千曲市千曲市教育振興基本計画策定委員会委員並びに千曲市教育振興審議会委員の委嘱について
- 議案第 25 号 第二次千曲市教育振興基本計画並びに千曲っ子教育ビジョンの策定に関わる諮問について
- 議案第 26 号 千曲市生涯学習推進本部員の委嘱について
- 議案第 27 号 千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について(諮問)

○報 告

- 報告第 32 号 平成 30 年度全国学力・学習状況調査の概要について
- 報告第 33 号 教育長、部・課長報告について
- 報告第 34 号 行事の共催・後援について
- 報告第 35 号 11 月の各課の行事予定について

5. その他

- (1) 次回定例会の開催について
- (2) その他

6. 出席者

○委 員

赤地憲一教育長 若林由美子職務代理者 武井音兵衛委員
坂本孝夫委員 中村洋一委員 宮入文雄委員

○教育委員会担当部局

上條教育部長、米澤教育指導幹、青木教育指導幹、滝沢教育総務課長、北村生涯学習課長、永田スポーツ振興課長、中村第 1 学校給食センター所長、田島歴史文化財センター所長、竹内文化課長、滝沢総務係長、西澤総務係主査

(教育部長)

おはようございます。今朝はかなりの冷え込みで、いよいよ秋本番という感じで里山の木々も色付

きはじめました。本日は、第7回教育委員会定例会、よろしくお願いいたします。

さて、先月29日に戸倉上山田中学校の竣工式が無事に済みまして、当日は、記念講演会や祝賀会など、委員の皆さまにもご出席をいただき、ありがとうございました。現在は、第2期の外構工事といたしまして、グラウンドやテニスコートなどの整備、また、駐輪場や部室棟や外トイレ等の施設を来年3月の完成を目指して、進めているところです。

竣工式の翌日から翌々日にかけての台風24号再接近での千曲川の増水により、雨宮と千曲緑地のグラウンドが浸水による被害を受け、それにより、8日に予定されておりましたおぼすてマラソンが中止となりました。その後、台風25号・26号と発生しておりますが、影響はなく良かったと思います。

本日の新聞に掲載されていましたが、「2020年東京オリンピック・パラリンピック」のホストタウン事業に伴って、ハンガリー選手団の事前キャンプ受け入れについて協議をしまいましたが無事整いまして、11月14日に市長・議長がハンガリーのブダペストに赴きまして、調印を行う運びとなっております。この件につきましては、その他にて生涯学習課長から詳しく申し上げます。

本日の定例会は、千曲市教育振興基本計画や生涯学習基本計画策定に関わる委員の委嘱、それから、平成30年度の全国学力・学習状況調査の概要などについて、慎重審議をお願いするところであります。

それでは、教育長さんにごあいさつをいただき、議事の進行もお願いいたします。

(教育長)

ただ今、部長さんのお話のとおり、日一日と日が短くなりまして、朝夕は寒さも覚える頃となりました。学校では2学期の本番でして、3日には中学校の合同音楽会、先週金曜日には小学校の音楽会が行われまして、伴に素晴らしい歌声を聴かせていただきました。

また、部長さんからお話のありました、戸倉上山田中学校の竣工式もお陰さまで無事竣工を迎えました。関係者の皆さまに心から感謝を申し上げます。

本日の定例会に先立ちまして、2つ程申し上げて、ごあいさつとさせていただきます。一つは、今月1日にノーベル生理学医学賞の発表がありまして、皆さまご存知の本庶佑教授が受賞という喜ばしいニュースでありました。今回の受賞は、がん治療のカンズムは勿論ですが、基礎研究の大切さや学問研究指導のあり方等と、我々にも多くの事を感じさせる偉業であったと存じます。本庶教授が人生を振り返って、こういう人生を2度やりたいと思うくらい充実した人生であったとか、あるいは、「多くの人が石ころと思っていた物を拾い上げて、10年20年かけて磨き上げてダイヤモンドにする、それが、研究の喜びだ。」と、感慨深いお言葉を残されておりました。

もう一つは、部長さん申し上げられた様に、平成30年度も下半期に入っておりまして、千曲市の教育行政に関する向こう10年間の基本方針を策定するという時期になっております。生涯学習、スポーツ振興、人権教育を含めまして、千曲市教育振興基本計画の策定につきまして、本日の定例会にもご提案申し上げますが、委員の皆さまには、格別お世話になる時期であります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

こんなお願いを申し上げて、第7回定例会のあいさつとさせていただきます。よろしくお願いいたします。

議案第24号 千曲市教育振興基本計画策定委員会委員並びに千曲市教育振興審議会委員の委嘱について

(教育総務課長から説明)

(教育長)

信州大学の宮崎教授は、どの様なご縁があったのでしょうか。

(教育総務課長)

前回、第1次計画後期計画時の委員長さんです。

(教育長)

一般公募につきましては、大勢の公募者がいたのでしょうか。

(教育総務課総務係長)

3名の応募で、3名を任命です。

(教育長)

ご質問等いかがでしょうか。
お認めいただけますか。ありがとうございました。

(原案のとおり承認)

議案第 25 号 第二次千曲市教育振興基本計画並びに千曲っ子教育ビジョンの策定に関わる諮問について

(教育総務課長から説明)

(教育長)

何かございましたら承ります。
お認めいただけますか。ありがとうございました。

(原案のとおり承認)

議案第 26 号 千曲市生涯学習推進本部員の委嘱について

(生涯学習課長から説明)

(教育長)

ご質問等いかがでしょうか。

○ 生涯学習推進本部設置要綱第 3 条第 3 項とありますが、第 4 項ではないでしょうか。

(生涯学習課長)

ご指摘のとおり第 4 項です。訂正願います。なお、申し添えますが、本部長は副市長で副本部長が教育長となります。

○ 生涯学習の基本理念というのは、「学びを通じて人と地域の魅力を高める」という事で、新任の委員さんに今回特に期待したい事は、あるいは、特色を出したい事などがありましたらお聞かせいただきたい。

(生涯学習課長)

期待したい事ではありませんが、県の方針にも生涯学習が前面に謳われておりますので取り入れながら、進めていきたいと思えます。

○ 生涯学習は、ライフステージに応じた学習機会の充実というのが大切だと思います。ライフステージとは、幼児期・少年期・青年期・成人期・熟年期があります。そういう中で、ここに注目してみたいという様なものはありますか。

(生涯学習課長)

Iot 等も力を入れていきたいと思えます。

- 個人的には、例えば、学校での勉強は楽しくなかった、いやだった。しかし、学んでみたいという時が必ず来るもので、そういう時に、学校教育と連結したものが作れないか。

また、ライフステージの青年期に地域の関わりが一番遠くなる時期だと思います。且つ、その様な時期に、ふと、勉強したいと思う事が多いと思いますので、ライフステージ毎に細かく精査して、学校教育と連結する様な、一貫性を持った大きい方針を作っていただきたいと思います。言い方がおかしいかもしれませんが、学校の先生が勉強の嫌いな子がいたら、「社会に出れば、勉強する機会がいくらでも整備されているから、やりたくなったら勉強しなさい。」と言える様な生涯学習の振興。千曲市には、学びの自由、あるいは、学びの権利が保障され確保されていると思える様な、骨子を作っていただければと思いますので、よろしくお願いします。

(教育長)

向こう 10 年間の生涯学習の基本計画を策定するにあたっては、我々、教育委員会としても一定の見識を持ちながら、期待すべきところ特徴付けるところ等の導入も含めて、ご提言をいただいたと思います。本当にありがとうございました。その内容を踏まえ、よろしくお願いします。

お認めいただくという事でよろしいでしょうか。ありがとうございました。

(原案のとおり承認)

議案第 27 号 千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について

(歴史文化財センター所長から説明)

(教育長)

特定物件として、申請しなければならない理由など説明いただきたい。

(歴史文化財センター所長)

地区は全体的に指定されていますが、その中で所有者の同意をいただいたものについて指定物件と認定されます。同意が無い歴史的価値のある建物は、特定物件とはなりません。特定物件に認定されますと改修にあたり市から補助金が出ますので、保存的に所有者の方も有利な状況となります。認定されていない場合は、自費で改修していただくか、取り壊したいという事になると市も拒否できないという事になります。

- 保存計画期間途中で特定物件が増えていく理由は、同意が取れた物件を特定物件に追加する可能性があるかと理解してよろしいでしょうか。

(歴史文化財センター所長)

同意につきましては、歴史文化財センターでも所有者と交渉してきまして、同意が得られなかった建物所有者もあります。所有者が代わる事で理解を得られ、申し出により調査を行い歴史的な価値があるものと認められますと、審議会に諮り特定物件の指定となります。同意されていない物件等はありませんので、増えていくと予想されます。

(教育長)

高村邸別邸の土塀も正に所有者が代わったという事でしょうか。

(歴史文化財センター所長)

ご存じのとおりこの高村邸ですが、昨年度の経緯で建物自体は取り壊しとなりましたが、地元の有志により土塀を買い取り残すという事で、再三、市での買取りを求められましたが、買取る理由も無い事から、修繕を踏まえ特定工作物の指定する方向です。

- 特定物件が増えていくという事ですが、修繕に際し補助金を交付している現状や保存していくための経済的な問題をお聞かせいただきたい。

(歴史文化財センター所長)

経済的な負担につきましては、指定物件で修理をしたいという事だと補助率 8 割で残り 2 割の負担となります。平成 27 年度から毎年 2 件から 3 件、トータルで 10 件程となります。全体で 180 件の指定物件がありますので、その内、10 件の改修が完了しています。補助金の活用につきましては、継続して進めていく事が大切と考えます。

(教育長)

他はいかがでしょうか。
お認めいただいたという事で、よろしく申し上げます。

(原案のとおり承認)

それでは、報告に移ります。

報告第 32 号 平成 30 年度全国学力・学習状況調査の概要について
(教育総務課長から説明)

- P16 の家庭での基本的な生活習慣について、昨年度まであったテレビゲーム等の余暇利用や読書量を問う質問事項が無くなったのは、非常に残念に感じます。現在は、スマートフォン等問題になっている中ですので、質問事項を変えて同様の内容が把握できる様にしないと、子ども達の実態を把握できないと思います。スマートフォン等を使う時間が、学習習慣に影響している事も考えられますので、この質問事項は大切だと考えます。

(教育総務課長)

同感ではございますが、設問の内容については、文部科学省で決められる事項ですが、使用時間だけでなく利用の仕方が大切になってきていると思いますので、教育委員会や学校を通じまして、家庭と相談をしながらルール作りや利用の仕方について、重点的にやっていきたいと考えます。

(教育長)

利用の仕方や家庭でのルール作りを全ての学校や保護者にとって重要な事と思います。教育指導幹、所感等をお聞かせ願います。

(教育指導幹)

家庭教育支援条例では、家庭教育支援がどうあったら良いのか、家庭や子ども達の実態をしっかりと捉えるため、全国学力・学習状況調査の質問趣旨を大事にしていました。今、委員さんが言われた様に、「朝食を食べる」とか、「家族に学校の状況を話す」とか、「テレビゲームをする」とか、「家庭学習」とか、全てに家庭教育とのつながりがありましたので、設問が削られ経年変化が捉えられずに困っているところですね。確かに AI の時代で PC ができる事は大切ですが、その時間をどう有効に活用するのか、小学生の時に外で遊んだり、汗を流したり、友達とくたしたりと大切な事が沢山あると思いますので、その時間が減ってしまう様な事が残念に思います。

- 今後の対応で、教育委員会からこの状況に応じた支援を行うとありましたので、専門的な部分もありますが、情報提供という事で 2 点お話ししたいと思います。

1 点は、本日いただいた時報の P21 にもありますが、来年度以降について記載されています。英語調査の実施と一体的な問題形式という 2 つがあり、一体的な問題形式というのは、この様な調査や

この上にあるセンター試験の改編で出てきている傾向は、どの教科でも沢山読ませる、言語能力を伸ばすという事で英語だけではなく全ての教科の問題資料が増えて、昔の問題よりも細かく読む量が多く、大学入試の例でいうと読む事に時間を使い正答率が下がってしまうというデータが出てきています。この事は、学力・学習状況調査にもいえる方向性だと思いますので、沢山読むという事が要求されます。

相反する事ですが、別紙で配られた質問項目の 6~8 は今年からの質問項目ですが、主体的・対話的なアクティブラーニングに関する質問が入ってきましたが、仕事柄、この推進委員の先生方とお話する事がありまして、この形式での授業(ディスカッションやグループ学習)をやっていると、授業中に読む時間の確保ができないという事で相反して、先生方や生徒達の負担が増えてしまうと思います。

2 点目として、来年から英語の調査が実施されるという事で、11 月頃から具体的な話が動き出すと伺っています。その中で、スピーキングテストが入ってきますが、そのコンピュータ機器が必要になりますが、現在、各中学校にだいたい1室でPCが40~45台で、時間割を見るとそれでは絶対的に足りませんので、文部科学省から以外で貸与されると聞いていますが、中学校に訪問させていただいて機種を見た限りではUSBのヘッドセットで、これに対応できない古いPCが見受けられ、これからの短い期間で現場が混乱すると考えられますので、その支援と貸与されるPC電源等割と問題が発生する事が懸念されます。ちなみに、今年4月に行われた抽出による実験調査のトラブル状況は、11%の学校でUSBヘッドセットが動かなかったという事ですので、その対応を早めにお願ひしたいと思います。

(教育指導幹)

来年の中学3年生が英語試験スピーキングテストを行うため、各学校のPC環境を文部科学省が調査するという事で、順次進めていく事になっております。かなり駆け足となっていて、間に合うのかという不安は現場にもあります。教学指導課から進行スケジュールも示されましたが、各学校のコンピュータ室で3クラス1コマが限界で、1クラスの時間は15分でその内訳は、入退場で各5分、試験実施が5分となっています。PC環境を調査したうえで、文部科学省から貸与されるUSBヘッドセットにより実施されるという事です。4学級以上の学校ではどうなるのかなど、色んな問題あると思います。この事が、AB一体型調査になる基になっているのではと想像されます。来年一体型の問題になると、これまでの経年変化をとれるのかが心配になります。今年の抽出校調査の問題は初でも取れますので、各学校に配布済みです。スピーキングテストは、機会に向かって話さなければなりません。本当の意味でのコミュニケーションとは違いますが、これから実施されます。第1回目が現在の中学2年生、第2回目が現在の小学5年生となりますので、ALTがスピーキングテスト等行っていますし、今後、各個人へのスピーキングテストの練習もして行く様に伝えてあります。色んな大きな変化がありますので、具体的な動きについてお話しさせていただきました。

(教育長)

他にはいかがでしょうか。

報告第33号 教育長、部・課長報告について

(教育長から説明。途中、緑の少年団の有無について、教育指導幹に説明を求める。)

(教育指導幹)

今現在、組織の有る学校が、上山田小学校、戸倉小学校、更級小学校、八幡小学校、東小学校の5校です。結成の動機は、かつて学有林があった学校、又は、緑化活動に関心が高い学校などまちまちです。ちなみに、東小学校の活動は、児童会の環境委員会と伴に「環境」集めに取り組んだり、毎年、飯綱高原で行われる植樹祭に参加しているという事です。また、上山田小学校の5年生4名は、上部団体である国の団体が主催する国際交流事業に参加してきました。昨年の夏休みにロシアのハロワスクで行われた大会に参加して、緑を守り育てる活動並びに交流をして、大変良い交流になったと聞いています。

(引き続き、教育長から説明。途中、市町村教育委員会連絡協議会研修総会について、委員に分散会の感想を求める。)

- 御代田町の分散会に参加させていただきました。指導幹の先生を教育委員会内に配置し、各学校、幼稚園や保育園を回られて、個性的な子ども達の継続的な支援のために、一貫した取り組みのため先生方と密に連携を図っているという事でした。お話をお聞きし、当市は指導幹 2 名、支援指導員 1 名と恵まれていると感じた次第です。

(引き続き、教育長から説明。途中、英語教育について、教育指導幹に説明を求める。)

(教育指導幹)

今年は移行期間の 1 年目で来年が移行期間の 2 年目という事で、31 年度は全ての学校で本格実施バージョンで実施する予定です。今年、東小学校だけが本格実施バージョンで、3・4 年生が 50、5・6 年生が 70 で実施しています。本年度、東小学校に英語専科の配置があったり、ALT を配した事もあります。

(引き続き、教育長から説明。終了後、女性教育委員連絡協議会の研修会について、委員に分散会の感想を求める。)

- 10 月 19 日に坂城町文化センター大会議室で、長野県市町村女性教育委員連絡協議会の研修会が開催され、参加させていただきました。講演としては、坂城町教育心理カウンセラースーパーバイザーである神尾先生のお話をお聞きしました。「気になる子ども達へのアプローチ」と題して、声掛けをし、いち早く対応する事で長引かせない事が望ましい。不登校児童・生徒への対処などが参考になりました。女性教育委員連絡協議会は、ブロック研修が年 2 回ありましたが本年度から年 1 回になりまして、副会長が坂城町でしたので快く承諾いただき、視察先は、南上小学校を視察させていただき、素晴らしい音楽堂や全国トップレベルの金管バンドの演奏を聞かせていただきました。給食センターで昼食もいただき、鉄の博物館では、素晴らしい日本刀も視察させていただき、とても有意義な勉強会でした。

(部・課長等報告を教育総務課長、生涯学習課長、スポーツ振興課長から説明)

(教育長)

おぼすてマラソン大会が中止という事で、混乱等はありませんか。

(スポーツ振興課長)

特別ありませんでした。

(引き続き、文化課長、歴史文化財センター所長、第 1 学校給食センター所長から説明)

(教育長)

「魚を食べよう」等は毎年実施されていたのでしょうか。

(第 1 学校給食センター所長)

内容等を確認しないと分かりませんが、テーマを決めての講習会は実施しています。

(教育長)

委員の皆さま、ご質問等をお願いいたします。

- 平成 31 年度の予算編成について、年号が替わる年で苦慮しているところですが、学校現場等の来年度準備のために、市教委や市としての統一した見解などお示しする考えはありますか。

(教育総務課長)

市も含めて、現在のところ統一した見解等はございませんので、学校現場にもお知らせしていません。

- 当初11月の終わりが年内に発表するとかお聞きしていましたが、本日の新聞を見ますと4月に発表と掲載されていましたが、そうすると4月末に平成31年度が終わる訳ですが、学校現場はそれから先、全部の書類を作り直すという事になればと考えると、来年だけ西暦にするなどの対応等検討しなければなりませんので、国の動向を把握したうえ、統一見解を出していただければと思います。

(教育長)

他にはいかがでしょうか。

- 新体育館が完成して、大きな大会やイベント等で問題等お聞きになっていますか。

(スポーツ振興課長)

大きな問題等があれば、当然こちらにも聞こえてくる訳ですが、現在のところありません。昨日、立体駐車場の南側のお宅から、「イベント等の際に自宅から車を出しにくい。」というお話はきています。立体駐車場も庁舎が完成すれば、すぐ横にある現場事務所が無くなり、403号線にも車が出られるようになりますので、それまでは若干の問題等があると思います。

- イベント等の際、駅から徒歩で移動する方など大勢見ますが、移動途中のトイレ等も必要と考えますが、特に問題等がなければ結構です。

報告第34号 行事の共催・後援について

(教育総務課総務係長から説明)

報告第35号 11月の各課の行事予定について

(教育総務課総務係長、スポーツ振興課長、生涯学習課長、文化課長、歴史文化財センター所長、第1学校給食センター所長から説明)

(教育長)

その他に移ります。

次回定例会の開催について

(教育総務課総務係長から説明)

その他のその他について

(生涯学習課長から 2020 東京パラ大会ホストタウン事業に伴うハカリー卓球選手団事前キャンプ 受入のための協定書調印式について、説明)

(教育指導幹から学校敷地内全面禁煙について、説明)

(教育指導幹から高校再編計画の進捗状況について、説明)

(生涯学習課長から成人式の記念撮影について、説明)

(文化課長から教育委員会への寄附一覧表について、説明)

(教育長)

皆さま、長時間に渡り、ありがとうございました。部長さんにお返しします。

(教育部長)

長時間に渡りまして、慎重審議、貴重なご意見等を承り、ありがとうございました。以上をもちまして、第7回教育委員会定例会を閉会といたします。ありがとうございました。